

入札心得書(郵便入札用)

- 第 1 条 入札者は、公告及び本心得書を熟読のうえ入札すること。
- 第 2 条 入札書は所定の様式により作成することとし、入札書の提出は、所定の入札書提出封筒に入札書を入れた上で封をし、入札関係書類郵送用封筒に入れて書留郵便（配達証明付）で郵送すること。
- 第 3 条 原則として入札保証金及び契約保証金は免除する。
- 第 4 条 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の8（履行期限が令和元年10月1日以降については100分の10）に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100（履行期限が令和元年10月1日以降については110分の100）に相当する金額を入札書に記載すること。
- 第 5 条 入札書には、入札者の住所、氏名を記入の上押印するものとし、金額の記入にはアラビア数字を使用すること。
- 第 6 条 提出済みの入札書は、その事由の如何にかかわらず、引換え、変更又は取消しはできない。
- 第 7 条 次の各号の一つに該当するものは、当該入札を無効とする。
- (1) 競争参加資格のない者のした入札。
  - (2) 入札に関する条件に違反した入札。
  - (3) 入札書の内容の記載がないとき、又は金額が訂正してあるとき。
  - (4) 入札者の記名又は押印がないとき。
  - (5) 誤字、脱字等により入札書の記載事項が不明確なとき。
  - (6) 入札の目的に示された要件と異なっているとき。
  - (7) 同一の案件について、入札書が二通以上投入されているとき。
  - (8) 入札者が委任状なく他の入札者の代理人として入札書を提出したとき。
  - (9) 入札書の受付期間の翌日以降に到着した入札。
  - (10) 前各号に掲げるときのほか、当所の指示に違反し、又は入札に関する必要な条件を具備していないとき。
- 第 8 条 入札者は、入札公告、入札心得書及び入札関係書類について質問等がある場合、指定の期間内に書面により入札参加意思の表明期限までに提出すること。それ以降の異議の申し立ては認めない。
- 第 9 条 開札は、入札事務に関係のない職員の立会いのうえ開札日時に行う。なお、郵便による入札者の立会いは妨げない。

第10条 落札者の決定方法は、予定価格の制限の範囲で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。落札となるべき同価の入札を行った者が2人以上あるときは、入札事務に関係のない職員によるくじ引きにより決定する。

第11条 入札を行った者のうち、契約の目的に応じ、予定価格の制限の範囲内で最高又は最低の価格をもって入札した者を落札者とする。ただし、工事又は製造その他の請負契約について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

2 前項のただし書きの場合にあっては、最低価格の入札者をただちに落札者とせず保留とし、入札者全員に後日落札者の決定を通知するものとする。また、落札者の決定にあたり必要な調査を行うので当該入札を行った者は、当所の行う調査に協力しなければならない。調査の結果、落札者とならない場合がある。

第12条 開札の結果、予定価格の制限の範囲内に達する有効な入札がないときは、再度入札を行う。なお、再度入札は1回のみとする。

この場合、電送（ファクシミリ）による入札を原則とし、原本を後日提出すること。

第13条 本心得書に定めのない事項はすべて当所会計規定の定めで処理する。

別添

### 不正な取引の防止に関する誓約事項

当社（個人である場合は「私」、団体である場合は「当団体」という。以下同じ。）は、港湾空港技術研究所及び管理調整・防災部（以下「研究所」という。）との取引に当たり、下記事項について、入札書の提出をもって誓約します。

#### 記

1. 研究所の規則等を遵守し、不正に関与しないこと。
2. 内部監査、その他調査等において、取引帳簿の閲覧、提出等の要請に協力すること。
3. 不正が認められた場合は、取引停止を含むいかなる処分を講じられても異議がないこと。
4. 研究所構成員（研究所に所属する非常勤を含む、研究者、事務職員、技術職員及びその他関係する者。）から不正な行為の依頼等があった場合には通報すること。

以

# 入札書

一金

円也

但し、

入札心得書を承諾のうえ、入札します。

令和 年 月 日

契約担当役 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所長 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

記載例

# 入札書

一金 ○○, ○○○, ○○○ 円也  
※税抜き金額を記入。

但し、○○○○○○補助業務  
※仕様書記載の件名を記入。

入札心得書を承諾のうえ、入札します。

令和○○年○○月○○日

※入札公告に示す「入札受付期間」の日とする。(土日、祝日を除く。)

契約担当役 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所長 殿

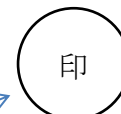
住 所 ○○県○○市○○区○○町○-○-○

商号又は名称 ○○○○株式会社

代表者氏名 代表取締役 ○○ ○○

※社印を押す。

※代表社印を押す。



表

港湾空港技術研究所	〇〇株式会社
〇〇〇〇〇〇補助業務	代表取締役
入札書在中	〇〇〇〇

裏

押印

表

〒239-0826

横須賀市長瀬三―一―一

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所  
管理調整・防災部 管理課 契約係 宛

配達証明

入札書類在中

朱書き

裏

〒

〇〇

〇〇

〇〇

市 |

〇〇

株式会社

〇〇